

## 町内子ども会・集団下校訓練

新学年の二日目、4月9日（金）に、交通安全指導のために町内子ども会と集団下校訓練をしました。

社北小学校では、502名の児童が17町内から75班に分かれて登校してきます。地域や保護者のボランティアの方々が、登下校時の見守り活動をしてくださっていますが、児童自身が交通安全に気を付けることが大切です。

2時間目の後、町内別に各教室に集まり、町内担当の先生から集団登校での決まりや安全について話を聞きました。集団登校班別の話し合いでは、高学年の班長がリードして、地図に集合場所と通学路を書き込み、全員で確認しました。

毎年、新年度の初めに、入学した1年生を含めた集団登校班が安全に登下校できるように行っており、話し合いの後、実際に集団下校しました。

班ごとに一列に並んで、しゃべったり遊んだりしないことを守って1年生にも無理のない速さで歩きました。教員も児童に付き添って一緒に通学路を歩きながら、危険箇所がないかも確認しました。

学校の周辺には、通行量の多い道路があるため、危険を予測して身を守る力を児童が身につけられるよう、今後も指導を継続します。

